

平成20年度第2回明野廃棄物最終処分場安全管理委員会（現地視察）の開催状況について

日 時：平成20年7月24日（木）午後1時30分から3時

場 所：明野廃棄物最終処分場建設地

出席者： 委員

上神取区長	所 和 男
御領平区長	皆川 賢也
下神取区長	嶋津 英樹（代理出席有）
浅尾区長	輿水 幸人
中込区長	清水 章弘
浅尾原区長	雨宮 智博
東光区長	深沢 利雄
山梨大学名誉教授	中村 文雄
山梨大学工学部教授	金子 栄廣
北杜市副市長	曾雌 源興
北杜市生活環境部長	細川 清美
北杜市環境課長	比奈田義彦
山梨県森林環境部理事	橘田 和正
山梨県森林環境部環境整備課長	橘 田 恭
山梨県中北林務環境事務所長	苗 村 仁（代理出席有）
事務局	
財団法人山梨県環境整備事業団専務理事	石合 一仁（委員兼務）
財団法人山梨県環境整備事業団事務局長	窪田 敏男（ " ）
財団法人山梨県環境整備事業団明野建設事務所長	山本 敏夫（ " ）
欠席	
浅尾新田区長	鷲津 義芳
北杜市明野総合支所長	八代 忠夫

配布資料：視察順路図等

1 視察経路（配付資料1ページ 視察順路図を参照）

進捗状況説明、遮水構造（見本）説明

自走式土質改良機 [ ベントナイト混合土製造、施工前試験（ファンネル試験）]

地下水集排水工 [ 管・シート敷設状況 ]

ベントナイト混合土 [ 施行状況（撒きだし・転圧）現場密度試験（R I 試験）]

遮水シート [ 溶着状況・加圧試験、電気的漏水検知システム設置状況 ]

## 2 視察の概要

### (1) 進捗状況説明



【各種別工事の進捗状況の説明  
(平成20年7月21日現在)】

【本体工事の進捗率は66%】

【水処理施設工事の進捗率は52%】

【処分場全体の進捗率は61%】



### (2) 遮水構造(見本)説明



【遮水構造は、地山の勾配により法面と底面とで異なる】

【法面部は、上から順番に、上層の遮水シート、自己修復性シート、下層の遮水シートを用いた3重の遮水構造】

【底面部は、上層と下層の遮水シートと、  
その下に50cmのベントナイト混  
合土を敷いた3重の遮水構造】

【上層シートの漏水をチェックする機能  
として、電気的漏水検知システムを配  
置】



(3) 自走式土質改良機 (ベントナイトの混合機)



『自走式土質改良機 (右側のオレンジ色の車両)』



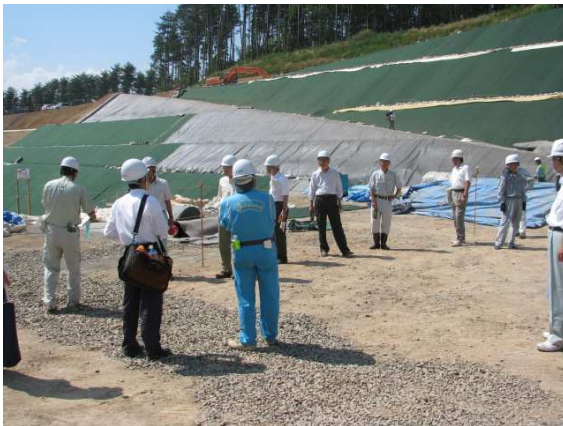
【自走式土質改良機でベントナイトの混  
合を実施】

【ベントナイトの最適な混合は、ベント  
ナイトの混合比率が重量比で13%  
(購入土100:ベントナイト13の  
割合)以上】

【ベントナイト混合土に、規定量のベントナイトが入っているかチェックするため、毎日ファンネル粘性度試験を敷設施工前に実施】



#### (4) 地下水集排水工



【地下水集排水施設は、処分場の下層部に葉脈状に敷設。砕石が地下水集排水施設のフィルター材】

#### (5) ベントナイト混合土



【ベントナイト混合土は規定の厚さを確保するまで何層かに分けて施工。1層につき混合土を25cmの厚さで撒いて、6回以上ローラーで締め固める】

【締め固め度は93%以上を目標とし、密度を測定するR I試験を行う。R I試験は、各層ごと500㎡に1箇所、1回の測定につき3回実施し、平均値で管理】



#### (6) 遮水シート



【シートは工場で溶着された幅5mのロール状のものが納入され、現場において自動溶着機械で各シートを溶着し接合を行う】





【溶着後は、2重溶着部分の空間を加圧し、空気漏れがないかをチェックし溶着の適否を確認】

【それぞれの溶着確認箇所について、日付け、外気温、シートの温度、確認者等全てを記録し、写真撮影を実施】